

# 名取川・阿武隈川下流等流域治水協議会

## 名取川水系 新たな流域治水取組事例

令和7年1月29日更新

# 名取川水系 新たな流域治水取組事例

氾濫を防ぐ  
・減らす

対象を  
減らす

被害の軽減、  
早期復旧・復興

新規

新規

1. 森林の水源涵養機能の保全と環境教育（森の案内人養成講座）  
[農林水産省 林野庁] . . . 3
2. 集水域における森林整備（川崎町 小屋沢山国有林） [農林水産省 林野庁] . . . 4
3. みやぎ生活協同組合 こ～ぷの森の森林管理 [みやぎ生活協同組合] . . . 5
4. 学校の取組（尚綱学院 里山再生プロジェクト） [学校法人 尚綱学院] . . . 6
5. 立地適正化計画の立案 [仙台市] . . . 7
6. 仙台市グリーンボンド [仙台市] . . . 8
7. 防災意識の啓発（防災講座：名取川氾濫時の心得について） [国土交通省] . . . 9
8. 在留外国人へのマイ・タイムラインの普及 [仙台市] . . . 10
9. 災害時における応急生活物資の供給協定 [みやぎ生活協同組合] . . . 11
10. 報道する使命・継続を目指す事前防災 [(株)東日本放送] . . . 12
11. 安定した人・物資の輸送の確保 [東日本旅客鉄道(株)] . . . 13
12. 車両の緊急避難場所の確保 [名取市] . . . 14
13. せんだい災害VRを使った防災学習 [仙台市] . . . 15
14. 筑川の環境美化活動・ざるがわFESTIVAL！ [仙台市民団体] . . . 16
15. 災害対応学習・資料室の整備 [みやぎ生活協同組合] . . . 17
16. eラーニング教材「大雨の時にどう逃げる」を活用した防災教育の推進  
[仙台管区气象台] . . . 18
17. 防災気象情報の改善 [仙台管区气象台] . . . 19

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

4. 学校の取組（尚綱学院 里山再生プロジェクト）

【概要】

- 学校法人 尚綱学院では、キャンパス周辺の山を「里山：尚綱の森」として再生させるプロジェクトを行っており、今まで放置された森林を適切に管理し、里山環境の再生と保全を行っている。
- 尚綱の森は、名取市の「ゆりが丘」の住宅地に隣接する場所に位置し、森林と高台の住宅地が混在するエリアとなっている。
- 尚綱の森として適切に管理することにより、**降雨による土砂の流出や古い樹木の流出防止**となっている。また、学生や住民が**森林の機能や自然環境を学ぶ場**となっている。



尚綱学院WEBより

【進入路】  
間伐材等を利用しチップロードを整備  
【光環境の改善】  
適度な間伐により、森の光環境が改善している。



【活動状況】  
・「里山再生プロジェクト」は、4月～12月まで月に1回程度の活動を行っている。令和4年度：323人が活動に参加し、尚綱の森の維持活動やイベントを行った。  
・また、このプロジェクトは国土緑化推進機構『緑と水の森林ファンド』（緑の羽募金）の交付金を活動資金に充てた事業である。

2022年活動実績

定例活動 8回／年	チップロード作り、間伐材から薪作り、看板作り	123人
里山イベント 2回／年	夏休み企画、自然観察会や体験会、森の音楽祭	122人



【見晴らし台】  
眼下には、住宅地が見え、その先に名取川を望む。  
見晴らし台や樹名板などは、間伐材を利用して製作される。6

# ■被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

## 17. 防災気象情報の改善（令和6年度）

【線状降水帯の予測精度向上に向けた取組】

- 従来、線状降水帯による大雨の可能性がある程度高いことが予想された場合に、半日程度前から気象情報に「線状降水帯」というキーワードを使って地方単位で呼びかけていましたが、令和6年5月27日からは、府県単位に絞り込んで呼びかけています。

【洪水警報・注意報の基準の見直し】

- 洪水キキクルの流路を実態に合わせて修正したため、県内すべての洪水警報・注意報の基準を見直し、**23市町村の洪水警報・注意報の基準を変更**しました(令和6年5月23日 実施)。

### 線状降水帯の可能性を伝える情報の改善

#### 【従来】広域での呼びかけ

【宮城県気象情報】  
大雨に関する宮城県気象情報 第X号  
令和X年X月X日XX時XX分 仙台管区气象台発表  
<見出し>  
**東北地方**では、○日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生危険度が急激に高まる可能性があります。  
<本文>  
…(中略)…

**地方単位で発表**



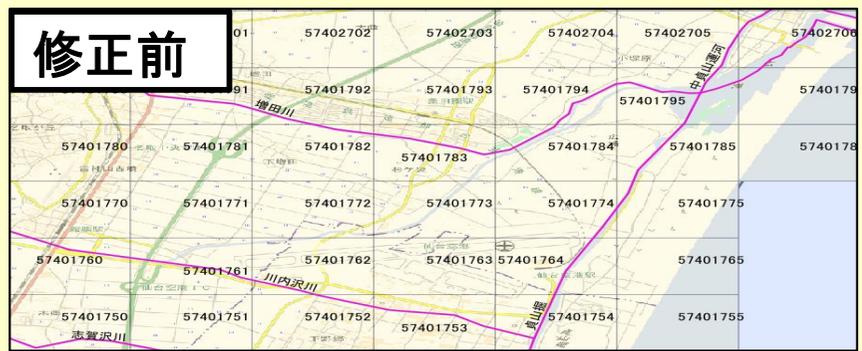
#### 【令和6年5月27日～】県単位での呼びかけ

【宮城県気象情報】  
大雨に関する宮城県気象情報 第X号  
令和X年X月X日XX時XX分 仙台管区气象台発表  
<見出し>  
**宮城県**では、○日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生危険度が急激に高まる可能性があります。  
<本文>  
…(中略)…

**対象地域を各県に絞り込んで発表**



### 洪水警報・注意報の基準変更



キキクルの流路修正例(名取市を流れる川内沢放水路)  
基準変更の前後で、災害捕捉率・警報発表回数とはともに同程度(県内平均)

# 名取川・阿武隈川下流等流域治水協議会

阿武隈川水系(下流) 新たな流域治水取組事例

令和7年1月29日更新

# 阿武隈川水系（下流） 新たな流域治水取組事例

氾濫を防ぐ・減らす

対象を減らす

被害の軽減、早期復旧・復興

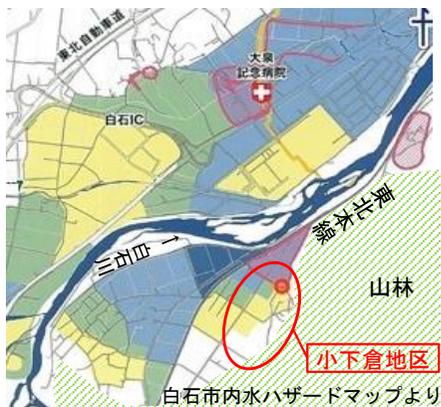
	1. ため池の低水位管理 [大河原町]	...	3
	2. 排水ポンプ車の導入 [柴田町]	...	4
	3. コカ・コーラ「森に学ぼう」プロジェクト [コカ・コーラボトラーズジャパン(株)]	...	5
	4. 官民連携した森林整備（持続可能な森づくり） [農林水産省 林野庁]	...	6
	5. 内川流域砂防事業 [国土交通省]	...	7
新規	6. 地域住民と白石市との協働で目指す内水対策（小下倉地区水路整備） [白石市]	...	8
新規	7. 内水排除に向けた施設の機能保全（排水樋門等の更新・改良） [大河原町]	...	9
更新	8. 河川空間の良好な維持と賑わいの創出（白石川右岸河川敷等整備） [大河原町]	...	10
更新	9. 雨水貯留施設整備：鷺沼排水区雨水整備事業の完成 [大河原町・柴田町]	...	11
更新	10. 市街地を守る神明南雨水ポンプ場、放流管の整備 [丸森町]	...	12
	11. 市道の止水壁整備（駅前花島線越水対策） [角田市]	...	13
	12. 地域で守る共助の推進（自主防災組織への支援） [白石市]	...	14
更新	13. 白石市災害監視システムの構築 [白石市]	...	15
	14. マイ・タイムライン講習会 [角田市]	...	16
	15. 丸森町立舘矢間小学校の防災教育（出前講座：阿武隈川の洪水） [丸森町]	...	17
	16. 民間施設を活かした災害時の広域避難の取組 [丸森町]	...	18
	17. 防災意識の啓発（亶理町立逢隈小学校 防災講座） [亶理町]	...	19
	18. 地上デジタルテレビ放送におけるデータ放送を用いた情報発信 [亶理町]	...	20
	19. 災害時における避難場所の提供 [アイリス・オーヤマ(株)]	...	21
	20. 防水壁設置による浸水被害防止 [ホーチキ(株)]	...	22
	21. eラーニング教材「大雨の時にどう逃げる」を活用した防災教育の推進 [仙台管区气象台]	...	23
新規	22. 公共と民間の共創で取り組む流域治水（第19回水害サミット） [角田市・丸森町]	...	24
新規	23. 防災気象情報の改善 [仙台管区气象台]	...	25

# ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

## 6. 地域住民と白石市との協働で目指す内水対策（小下倉地区水路整備）

### 【概要】

- 白石市では地域住民と協働して、地区の内水対策に取り組んでいる。地域住民は地区内の水路の点検と維持活動、白石市は水路の新設・改修といった役割分担で進めている。
- 対象となる小下倉地区は、東・南側に山林、西・北側に白石川が位置し、山と川に囲まれた地形である。また、地区内をJR東北本線、県道白石柴田線が通っており交通の面でも重要な地区である。
- 内水氾濫による被害をできるだけ減らすため、地域住民と協働し、排水施設の点検や維持管理体制の強化を図る。



小下倉地区の内水対策



### 【地域住民】

#### 点検



用水堀遮断板点検



グリース補給

#### 維持活動



排水路や排水堀の除草



### 【白石市(行政)】



水路の新設

#### 完成



施工前

### 小下倉地区水路整備計画

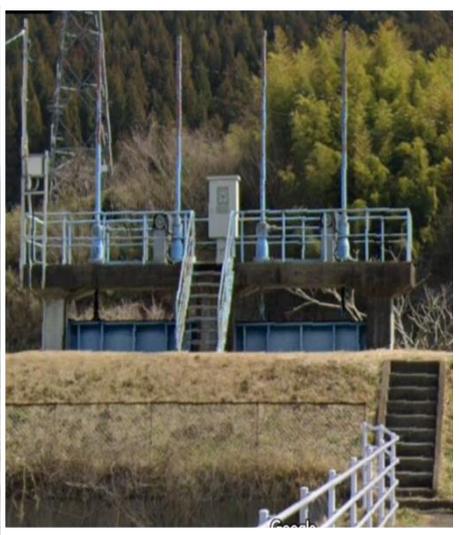
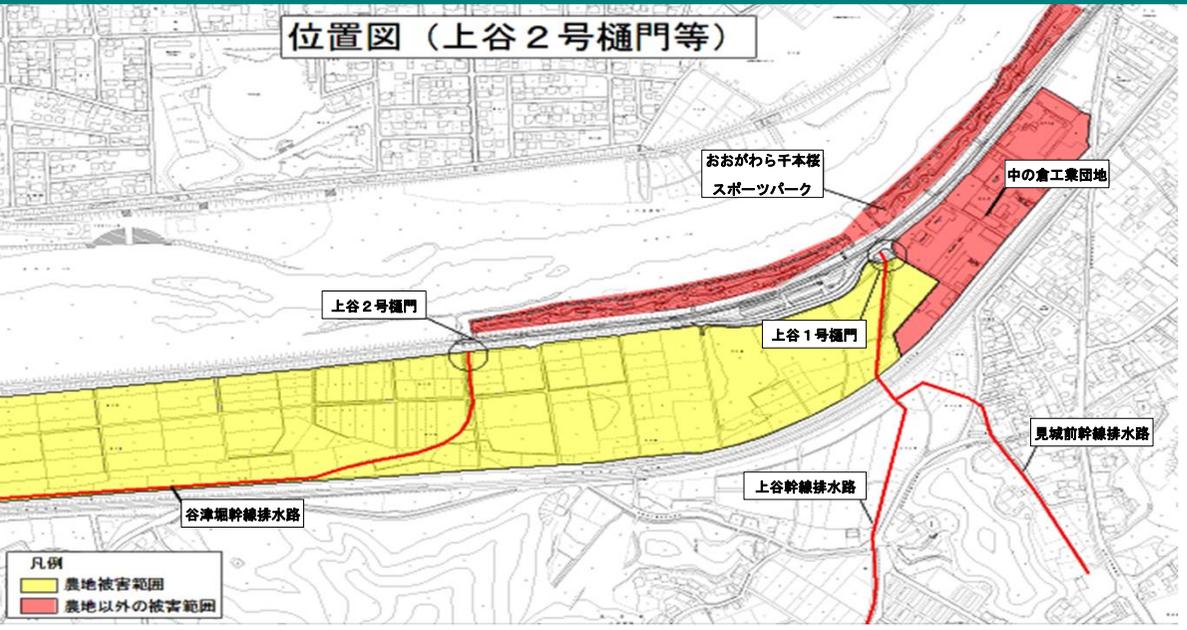
- ・ 令和6年度から事業に着手し、排水機能強化のため、未整備区間200mの水路を改修予定。
- ・ 最終的には小下倉地区内から白石川を結ぶ水路の円滑な排水機能を目指す。

# ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

## 7. 内水排除に向けた施設の機能保全（排水樋門等の更新・改良）

### 【概要】

- 大河原町では、老朽化が進む農業用施設の更新を進めることで、**排水機能の保全**を図る。
- 整備する樋門等施設は、白石川右岸の大谷地区に位置し、農地の湛水被害防止に加え、水路上流部に位置する宅地の浸水防止にも寄与するものである。この大谷地区の集水域には、JR東北本線や県道白石柴田線などの交通網、中の倉工業団地が位置し、住民生活や経済活動に重要な地域である。
- 円滑な設備操作により、降雨の排水や白石川からの逆流を防止し、**浸水被害の軽減**に寄与する。
- 更新の際には、緊急時の操作時の効率化を図るため、電動化などの改良も合わせて行う。



### 事業予定

事業内容・改修施設	R6	R7	R8	R9
事業計画・協議	➡			
上谷2号樋門改修事業		➡		
施設整備計画立案・策定			➡	

### 【事業の効果】

- 内水氾濫による被害防止及び減少（宅地等の浸水防止、農地の湛水防除）
- 浸水被害の軽減



# ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

## 8. 河川空間の良好な維持と賑わいの創出（白石川右岸河川敷等整備）

### 【概要】

- 大河原町は、宮城県とのコラボ事業により、白石川（金ヶ瀬さくら大橋～大河原大橋）河川敷及び堤内地の支障木の伐採・整備を行い、白石川右岸河川敷に新たな賑わい交流スペースを創設している。
- 本事業の効果として、河川敷を利用した賑わいの創出に加え、樹木の伐採・管理による流水阻害要因の除去に寄与している。
- これまでにMTBパークやパークゴルフ場の整備が完了し、供用を開始している。
- 令和6年度からは、堤内地側に賑わい交流拠点施設を整備するため、盛土造成工事を実施している。

着工前

金ヶ瀬さくら大橋前の河川敷



盛土造成工事



第49回 おおがわら夏まつり

おおがわらサイクル&リバーフェスタ



広報「おおがわら」より

右岸上流整備

(整備内容) 親水護岸  
サイクリング・ウォーキングロード  
良好な眺望空間と賑わい空間を創出



### 【事業の効果】

- 洪水時の流水阻害要因の除去
- 賑わい交流施設の整備

### 「おおがわら 夏まつり」

白石川公園にて、地域の活性化と町民文化を創出するコミュニケーションの場として開催した。

### 「おおがわら サイクル&リバーフェスタ」

白石川河川敷にて、SUPやオフロードバイク・四輪バギー乗車などが体験できるイベントを開催した。

# ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

## 9. 雨水貯留施設整備：鷺沼排水区雨水整備事業の完成

### 【概要】

- 近年の集中豪雨による浸水被害が多発していることから、大河原町・柴田町共同で平成16年度より、鷺沼排水区雨水整備事業に着手した。
- 事業概要としては、函渠延長 2,500m 貯留容量 27,000m<sup>3</sup> 計画排水量 9.514m<sup>3</sup>/sである。
- 令和6年3月16日に、鷺沼排水区5号調整池の竣工式が開催され、地元住民による施設見学も行われた。

### 【流域治水への効果】

- 豪雨時に貯留することができる容量を確保
- 整備後の浸水面積は27haから5haに減り、駅前・学校や住宅地等の浸水被害を軽減

### 【位置図】



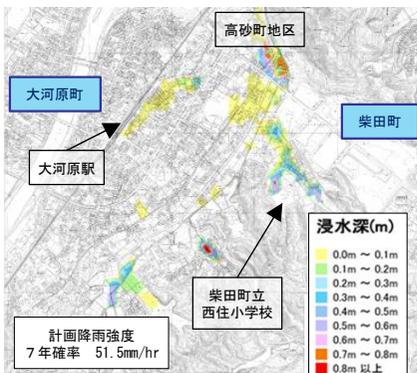
### 周辺地域での過去の浸水被害状況



### ■ 完成式典の概要

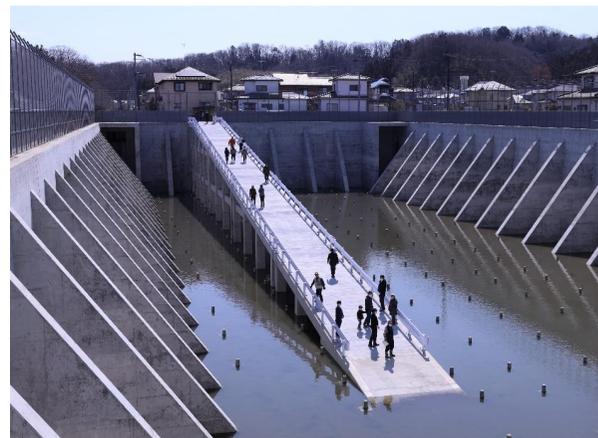
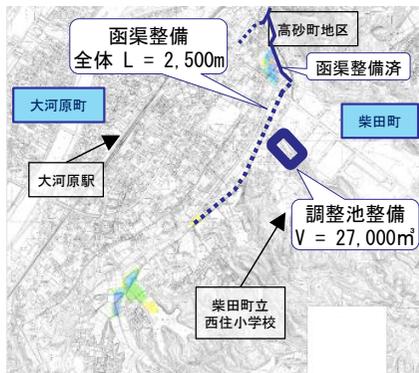
- 令和6年3月16日に鷺沼排水区5号調整池の竣工式が開催され、地元住民による施設見学も行われた。
- 柴田町 滝口町長より「地下水などにより難工事となりましたが、官民が協力し合い、乗り切ることができました。」と挨拶があった。
- 大河原町 齋町長より「近年激甚化・頻発化する大雨の対策は一自治体での完結は困難。流域的な対策の糸口となれば」と挨拶があった。

### 鷺沼(さぎぬま)排水区雨水整備事業



【整備前】  
浸水面積  
27 ha

【整備後】  
浸水面積  
5 ha



鷺沼排水区5号調整池 施設見学状況



「丸森町ホームページ」より

# ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

## 10. 市街地を守る神明南雨水ポンプ場、放流管の整備

### 【概要】

- 丸森町では令和元年東日本台風時、総降水量427mmを観測し、内川・新川・五福谷川の3河川で18箇所が決壊し、甚大な被害が発生した。
- 短時間での大雨により排水能力が追いつかず、中心市街地の床上・床下浸水が428戸となる甚大な被害が生じたことから、**ポンプ施設の増強、雨水排水直接放流管の敷設**による雨水排水能力の強化に取り組んでいる。

### 丸森町雨水排水計画



### ■ 雨水排水直接放流管(阿武隈川放流バイパス)敷設の概要

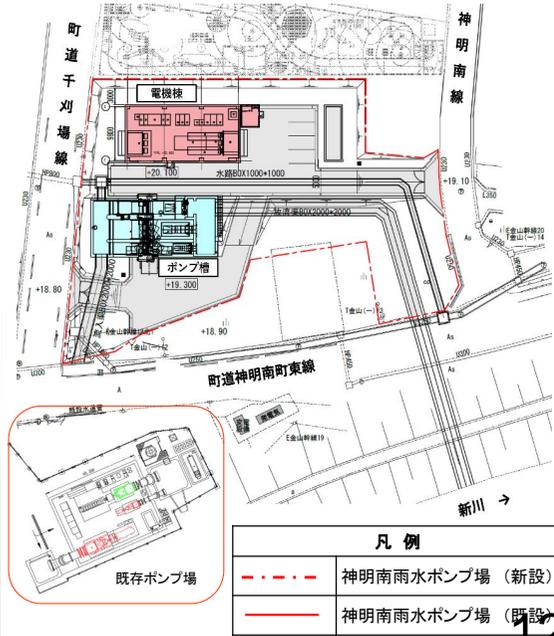
- 丸森町内への浸水被害を防ぐ為、町内中心部西側の山間部から町内中心部に水が流れ込まないように、山間部を流れる河川から北に向かって雨水を流し、阿武隈川右岸に放流。
- 直接放流管は、シールドマシンにて掘削・構築を行う。



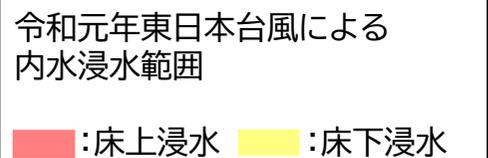
工事で使用するシールドマシン

### ■ 丸森町神明南雨水ポンプ場の概要

- 丸森町神明南に雨水ポンプ場を新設。
- 今回の計画では**10.00m<sup>3</sup>/秒**の排水能力を目標とし、被災時**3.94m<sup>3</sup>/秒**の**約2.5倍**としている。



被災時と比べて約2.5倍の排水量





# ■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

## 22. 公共と民間の共創で取り組む流域治水（第19回水害サミット）

- 第19回水害サミットが令和6年6月11日東京都千代田区で開催され、全国地方自治体の長と齊藤鉄夫国土交通大臣(当時)が参加し、阿武隈川流域からは角田市 黒須市長、丸森町 保科町長が参加した。
- 齊藤鉄夫国土交通大臣(当時)は、「現場の最前線で流域治水に取り組む首長の経験と知恵が全国に発信されることは有意義であり、国土交通行政にしっかり反映していきたい。」と述べた。
- 角田市 黒須市長は流域治水の取組みについて、民間企業との災害時の協定(避難場所提供)について 2企業との連携状況などを発表した。
- 丸森町 保科町長は意見交換にて、自家用車の広域避難として、阿武隈川流域外に位置する民間企業との協定について発表した。



齊藤鉄夫国交相(当時)

### ■角田市の事例発表内容

- 角田市は「公共と民間の共創で取り組む流域治水」として2つの事例を発表。
- アイリスオーヤマ(株)と2016年に協定を結び、高台に立地する同社の福利厚生施設を緊急避難場所に指定し、東日本台風時には100人を超える住民が避難した。2023年6月には、多分野にわたる包括連携協定も締結している。
- 防災機器メーカーのホーチキ(株)は、事前防災として、高さ2~4メートルの防水壁の設置し、大規模災害に備えている。2024年6月角田市は、ホーチキ(株)と協定を結び、防水壁で守られた会社敷地を緊急避難場所として指定している。

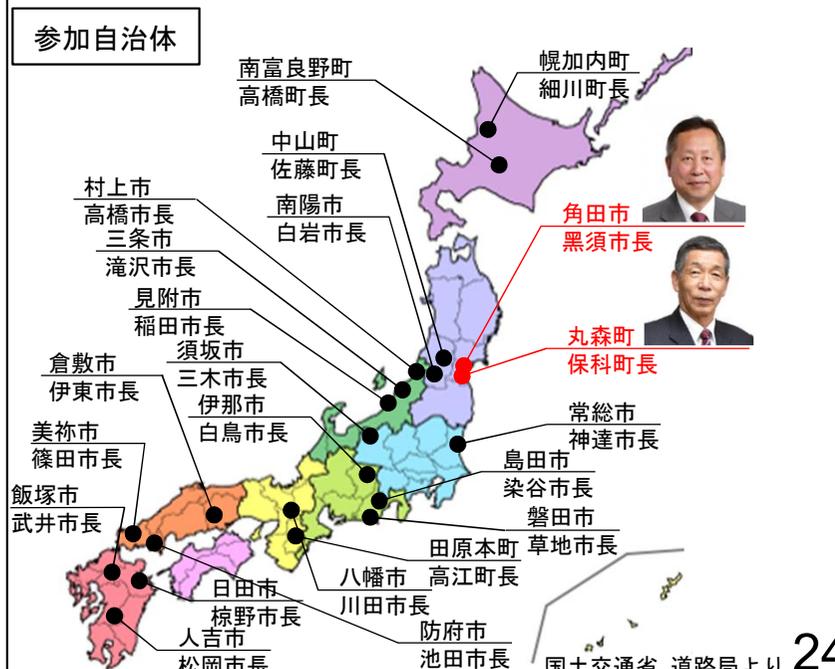


### ■丸森町の意見交換内容

- 令和元年東日本台風では多くの自動車が浸水してしまった。車での避難を想定し、約500台で2000人が車で避難できるように民間の工場地を避難場所に借りる協定を結んだ。隣町と協力し避難訓練を実施したり住民同士が交流を持つきっかけにもなり感謝している。

### ■第19回水害サミット概要

日時：令和6年6月11日  
場所：パレスサイドビル（東京都千代田区）  
参加者：地方自治体首長（22名）、齊藤鉄夫国交相(当時)  
廣瀬昌由水管理・国土保全局長(当時)



# ■被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

## 23. 防災気象情報の改善（令和6年度）

【線状降水帯の予測精度向上に向けた取組】

- 従来、線状降水帯による大雨の可能性が高いことが予想された場合に、半日程度前から気象情報に「線状降水帯」というキーワードを使って地方単位で呼びかけていましたが、令和6年5月27日から、府県単位に絞り込んで呼びかけています。

【洪水警報・注意報の基準の見直し】

- 洪水キキクルの流路を実態に合わせて修正したため、県内すべての洪水警報・注意報の基準を見直し、**23市町村の洪水警報・注意報の基準を変更**しました(令和6年5月23日 実施)。

### 線状降水帯の可能性を伝える情報の改善

#### 【従来】広域での呼びかけ

【宮城県気象情報】  
大雨に関する宮城県気象情報 第X号  
令和X年X月X日XX時XX分 仙台管区気象台発表  
<見出し>  
**東北地方**では、○日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生危険度が急激に高まる可能性があります。  
<本文>  
…(中略)…

**地方単位で発表**



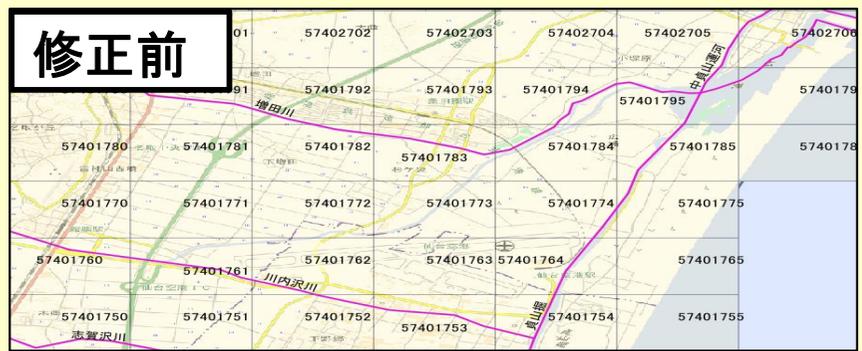
#### 【令和6年5月27日～】県単位での呼びかけ

【宮城県気象情報】  
大雨に関する宮城県気象情報 第X号  
令和X年X月X日XX時XX分 仙台管区気象台発表  
<見出し>  
**宮城県**では、○日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生危険度が急激に高まる可能性があります。  
<本文>  
…(中略)…

**対象地域を各県に絞り込んで発表**



### 洪水警報・注意報の基準変更



キキクルの流路修正例(名取市を流れる川内沢放水路)  
基準変更の前後で、災害捕捉率・警報発表回数はともに同程度(県内平均)

